



9月号 R6. 9. 2  
銚子西中 保健室

「月にうさぎがいる」という言い伝えを聞いたことがありますか？満月の影の模様がうさぎに見えることから言われ始めたようです。日本ではお餅をついていると言われますが、中国では薬の材料を粉にしているところとも言われています。見る人によって見え方が違うものですね。お月見の季節です。満月の日、月の影が皆さんには何の形に見えるでしょうか。



## 救急要請マニュアル

一般的にはこんなことを聞かれます。イメージしてみましょう。

**1 「119」とダイヤルして電話をかける**

スマホからでもOK。固定電話からかけると市外局番から大体の場所がわかるのでさらにスムーズです。

**2 まずは落ち着いて**

ゆっくり話すことを意識しましょう。必要なことは、電話口で聞いてくれます。

**3 救急であることを伝える**

火事ですか？ 救急ですか？ 救急です

**4 来てほしい場所（住所）を伝える**

図書館の前です

わからないときは近くの大きな建物や交差点の名前などを伝えましょう。スマホの地図アプリを開いて現在地を長押しすると、座標（現在地を示す番号）や建物名などを確認できます。

**5 具合が悪い人の年齢を伝える**

70歳くらいの女性です

大体の年齢（何歳くらいに見える）を伝えるのでも大丈夫です。

**6 自分の名前と連絡先を伝える**

救急車が迷ってしまったときなどに電話がかかってくることがあります。

AEDを持ってきて！  
と言わされたら  
**外でAEDを上手に探す方法**

■「日本全国AEDマップ」とスマホで検索  
WEBの地図上でAEDの場所を探すことができる  
サイトがいくつかあります。[日本全国AEDマップ](#)

■人が集まる場所などを探す  
市役所や公民館、病院、大きな駅などにはよく設置されています。  
デパートやコンビニエンスストアなどにも増えてきています。

ちなみに  
本校のAEDの場所は



# 魔の時間帯に注意!



交通事故が多い時間帯があるのを知っていますか。それは17時～19時台の間。時期によっても違いますがだいたい「夕暮れ時」と言われる頃です。塾など、習い事の帰りの時間と重なると思います。

この時間帯は太陽が沈み、だんだん暗くなっています。自分がその変化についていけず、車の運転手が歩行者などを見逃してしまうため事故が多くなるようです。

でも、事故にあいにくくするためにできことがあります。

**交通ルールを守る**

**白など明るい服装で出かける**

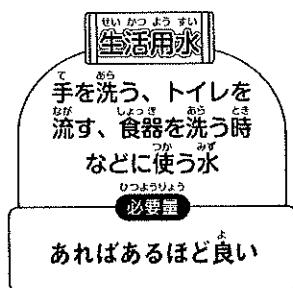
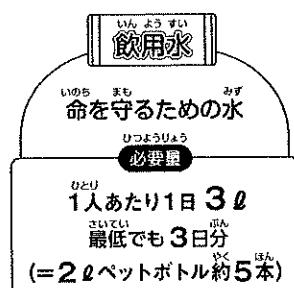
**反射材やライトをつける**

危ない行動をせず、運転手に自分を見えやすくするのがポイントです。  
自分を守る行動をしていきましょう。



## 災害時に必要な水の量はどれくらい?

大きな地震が起こると、水道管が壊れてしばらく水道が使えないことがあります。災害時に備えて、生活に必要な水を備蓄しておきましょう。



いずれも賞味期限の長い2ℓペットボトルを購入し、1年間など期限を決めて保管するのがオススメ。期限が迫ったら飲用・生活用水として利用し、買い替えましょう。



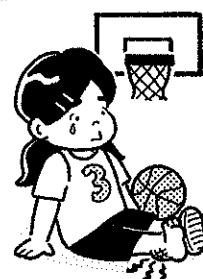
ぜひできるところからやってみてください

## 保護者の方へ ~日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度~

学校の管理下では、体育時間や部活動など様々な状況において、「けが」をすることがあります。日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度とは、子供が学校の管理下で「けが」などをした時に、保護者に対して給付金（災害共済給付）を支払う制度です。

学校で「けが」をして受診する際には、担任または部活動顧問に連絡してください。保健室から災害共済給付金の書類をお渡しします。医療機関等で書類を記入してもらい、学校まで提出してください。

※ 受給券は使用しないようお願いします。



悩みがあつたら相談してね ~電話相談~

○24時間子供SOSダイヤル（全国共通） ☎0120-0-78310

○千葉県子どもと親のサポートセンター（24時間） ☎0120-415-446

○千葉いのちの電話（24時間） ☎043-227-3900